

集団心理学

大橋 恵編著

A5判・288頁・2色刷・定価2640円

本書は、心理学の一分野である社会心理学のうち、集団や大勢の人たちとの関わりあいに関連する部分を扱う集団心理学の教科書です。集団の定義から、私たちが日常いかに他者からの影響を受けているかについて、社会生活を想定した具体例を交えながら紹介していきます。また、各種資格試験にも対応できるよう、章末に理解度テストを設けています。通信教育課程にもおすすめの一冊です。

主要目次 集団というもの 集団での生産性 多数派の影響と少数派の影響 集団での意思決定 集団内の相互依存性 集団間の関係と態度 集団の認知とステレオタイプ 社会的ネットワーク——つながりの心理 集団行動とマイクロ・マクロ過程

読んでわかる臨床心理学

伊東真里・大島 剛・金山健一・渡邊由己著

A5判・208頁・2色刷・定価2530円

臨床心理学は、病気や障害、不幸な経験などによって引き起こされる心理的苦痛を軽減するために心理的援助を行い、それを通して問題の解決や改善を目指す学問です。本書は、教育、福祉、医療、高齢者の4つの領域の視点から、その役割と心理臨床の方法や対応について、事例を交えながら、わかりやすく説明しています。基本的な知識を押さえ、実践に役立てることのできる一冊です。

主要目次 教育における臨床心理学の役割 教育における心理臨床の方法 教育における心理臨床の対応 福祉における臨床心理学の役割 福祉における心理臨床の方法 福祉における心理臨床の対応 医療における臨床心理学の役割 病院における心理臨床の方法 病院における心理臨床の対応 高齢者における臨床心理学の役割 高齢者における心理臨床の方法 高齢者における心理臨床の対応

Progress & Application 心理学研究法 第2版

村井潤一郎編著

A5判・264頁・2色刷・定価2530円

本書は、心理学研究法について分かりやすく、親しみやすく、コンパクトにまとめられた入門書の改訂版です。より良い内容となるように随所で表現を改め、改訂を施しました。新しい項目として、語り合い法、自己エスノグラフィー、TEA、プログラム評価、当事者研究、といったトピックを追加しています。机上の学習のみならず、充実した実践研究を実現させる一助としておすすめの一冊です。

主要目次 心理学研究法概観 実験法 質問紙調査法——量的調査研究 観察法——量的・質的調査研究 面接法——質的調査研究 実践研究 精神生理学的研究 心理学論文執筆法——卒業論文のために

心理学概論

行場次朗・大淵憲一著

A5判・304頁・2色刷・定価2860円

本書は、心理学を学ぶ上で入り口となる心理学概論の教科書です。研究・教育経験豊富な著者陣が、広範囲にわたる内容についてわかりやすく解説します。バラエティ豊かで、独特の面白さや深みを持つ心理学を学ぶ楽しさを味わってもらえるよう、興味深い実験例や事例、学説などについて適宜囲み記事を設けて紹介します。はじめて学ぶ方から心理職・資格を目指す方まで、おすすめの一冊です。

主要目次 心理学とは 心理学の歴史 感覚と知覚 注意と認知 学習と記憶 言語と思考 感情と動機づけの心理学 発達心理学 パーソナリティの心理学 社会心理学 臨床心理学 脳科学と心理学 認知科学・人工知能と心理学 行動経済学と心理学 健康と安全の心理学

サイエンス社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-3-25 ☎(03)5474-8500(代) 〆(03)5474-8900
ホームページで注文ができます。https://www.saiensu.co.jp *表示価格は全て税込です。